

「ノルバデックス[®]」と「ノルバスク[®]」の 販売名類似による取り違い注意のお願い

2017年5月
アストラゼネカ株式会社
ファイザー株式会社

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ノルバデックス（タモキシフェンクエン酸塩）：抗乳癌剤」を製造販売するアストラゼネカ株式会社と「ノルバスク（アムロジピンベシル酸塩）：高血圧症・狭心症治療薬／持続性Ca拮抗薬」を製造販売するファイザー株式会社では、2010年から両薬剤の選択ミスによる医療事故の防止、並びに医療現場の安全性を高める目的で、以下の情報等を共有させていただいております。

- 処方オーダーシステムでの選択ミス
- 調剤時の薬剤取り違い

これまで、各医療機関には処方オーダーシステムの導入をご依頼させていただいておりますが、既に取り違い対策を導入されている施設におかれましても、異動や非常勤等の理由によりその対策について十分に把握されておらず、選択ミスが生じる事例も報告されております。そのため、既に導入済であっても、改めて院内における対策の周知徹底を引き続きお願い申し上げます。

是非ご一読いただき、これらの薬剤を処方または調剤いただく際には、薬効および販売名等を今一度ご確認くださいませようお願い申し上げます。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくようお願い申し上げます。

謹白

処方時に選択ミスをした実際の事例（2016年5月発生）

<事例内容>	患者は高血圧のため、いつもは「一般名」アムロジピン錠10mgが処方されているが、当日の処方箋では「一般名」タモキシフェン錠10mgとなっていた。タモキシフェンは乳癌の薬であることから、疑義照会したところ、処方医が「ノルバ」の3文字検索でノルバスクを選択すべきところをノルバデックスを選択したために処方間違いとなった。その後、いつも通りの処方に変更となった。
<背景要因>	電子カルテの導入が最近の事であり、その利用に関して不慣れな面があったため、発生したものと思われる。
<改善策>	正しい薬品名知識の徹底、薬局でも3文字検索は活用することがあるので、選択間違いがないように留意する。

出典：日本医療機能評価機構（医療事故情報収集等事業）薬局ヒヤリ・ハット事例ID: 47642より改変

処方オーダシステム対策を導入されていない施設におかれましては、
対策導入のご検討をお願いいたします。

また、既に対策を導入済の施設におかれましても、
施設における対策の周知徹底をお願いいたします。

*既に“表示方法の工夫”に係る対策を導入されている場合でも、対策導入後の異動や非常勤等の理由により、その対策について十分に把握されておらず、選択ミスが生じる事例がくり返し報告されております。

医療機関での処方オーダシステムにおける対策事例

【表示方法の工夫】

薬剤マスターに登録されている薬剤表示名称・表示方法を変更・工夫し、ノルバデックスとノルバスクが間違えて選択されないようにする。

注：システムの仕様により、院外処方箋の印字にも反映される場合があります。必ず、システムの仕様をご確認ください。

- 販売名の類似した薬剤は、薬剤名称に薬効を付けて表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス
ノルバスク

変更後の表示：<抗女性ホルモン剤>ノルバデックス
<Ca拮抗薬>ノルバスク

- 販売名の類似した薬剤が選択された際に、ポップアップ画面等により、選択した薬剤に間違いがないか確認を促す：

例) ノルバデックスを選択した場合：「抗乳癌剤ですがよろしいですか？」
ノルバスクを選択した場合：「高血圧・狭心症の薬ですがよろしいですか？」

- 抗癌剤等のハイリスク薬は、薬剤名称に★等のマークを表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス錠10mg
変更後の表示：★ノルバデックス錠10mg

- 抗癌剤等のハイリスク薬は、薬剤名称に色を付けて表示し注意を促す：

例) 変更前の表示：ノルバデックス錠10mg
変更後の表示：ノルバデックス錠10mg

【検索方法の工夫】

薬剤マスターに登録されているノルバデックス（もしくは抗癌剤等のハイリスク薬）の検索キーを変更・工夫し、特定の接頭語を付けないと検索されないようにする。
（間違えて検索・選択できないようにする）

処方オーダシステムにおける対策例：

- ノルバデックス（もしくは抗癌剤等のハイリスク薬）の接頭語を“ん”とした場合：

例) 「のるばでっくす」と入力しても、ノルバデックス錠は検索・表示されない
「んのるばでっくす」と入力すると、ノルバデックス錠が検索・表示される

ノルバデックス（タモキシフェン）またはノルバスク（アムロジピン）がご施設で初めて処方される患者様の場合や、患者様が持参した薬を継続使用で処方された際には、処方監査時だけでなく交付時や配薬時も含め
注意していただくようお願いいたします。

【選択ミス防止、誤投与防止のためのお願い】

【処方監査時だけでなく、交付時や配薬時も含めてのお願い】

掲載した事例では、適切な処方監査により薬剤の選択ミスによる患者様への誤投与が未然に防止されておりました。抗癌剤等のハイリスク薬や処方オーダーシステムで誤入力しやすい医薬品を処方された患者様に対して、病歴や薬歴等の確認をお願いいたします。

- ① 患者様へのインタビューにより、どの時点でどのような疾患で受診したか確認をお願いいたします。
- ② 処方箋に記載された処方科で処方される薬剤であるか確認をお願いいたします。
- ③ 併用薬、病名などの情報を利用し前回の処方歴および薬歴との照合をお願いいたします。

【ヒヤリ・ハット事例等の周知のお願い】

ノルバデックスとノルバスクの選択ミス防止の啓発と周知をお願いいたします。

- ① 新しく配属になった薬剤師の方を対象に、ノルバデックスとノルバスクの両薬剤を間違いやすい医薬品として認知する機会（研修等）を設けていただくようご検討をお願いいたします。
- ② ノルバデックスとノルバスクの両薬剤の販売名・薬効分類名を記載した表（本資料裏面参照）を薬局内に掲示していただく等ご活用ください。

ノルバデックスとノルバスク

この薬を処方または調剤いただく際にはご注意ください。

薬効分類名等	抗乳癌剤	高血圧症・狭心症治療薬・持続性 Ca 拮抗薬
販売名	ノルバデックス	ノルバスク
製造販売元	<p>抗乳癌剤 ノルバデックス錠 10mg 20mg nolvadex® tablets 10mg・20mg (タモキシフェン酸塩錠) 処方箋医薬品^{※1} 薬価基準収載</p> <p style="font-size: small;">注) 注意—医師等の処方箋により使用すること</p> <p>アストラゼネカ株式会社 〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号</p>	<p>持続性Ca拮抗薬 [創薬, 処方箋医薬品^{※1}] 高血圧症・狭心症治療薬 薬価基準収載</p> <p>ノルバスク 錠 2.5mg OD錠 2.5mg 錠 5mg OD錠 5mg 錠 10mg OD錠 10mg</p> <p style="font-size: small;">日本薬用方 アムロジピンベシル酸塩錠・アムロジピンベシル酸塩錠口内崩壊錠</p> <p style="font-size: x-small;">注) 注意—医師等の処方箋により使用すること</p> <p>ファイザー株式会社 〒151-8589 東京都渋谷区代々木 3-22-7</p>
PTP シートデザインおよび特徴	PTP シート上部に「 抗女性ホルモン剤 」の記載表面が銀色 (錠剤が見えない)	PTP シート裏面に「 高血圧症・狭心症の薬です 」の記載表面が透明 (錠剤が見える)
PTP シートの写真	<p>「抗女性ホルモン剤」の表示</p>  <p>銀色</p> <p>ノルバデックス錠 10 mg</p>	<p>「高血圧症・狭心症の薬です」の表示</p>  <p>ノルバスク錠 5 mg</p>
錠剤の写真		 <p>*錠剤写真はノルバスク フィルムコーティング錠です</p>

※製品をご使用の際は最新の添付文書をご確認ください。